

## 企業現場見学会 2026 参加学生を募集します

産学交流委員会人材交流小委員会

### はじめに

産学交流委員会 人材交流小委員会では学生会員と法人会員とをつなぐ場として『企業現場見学会』を実施しています。本稿では今年度のプログラムを紹介します。

### 企業現場見学会の特徴

化学産業は、日本経済を支える基幹産業です。事実、化学産業における付加価値額（約18兆円）および研究費（約3兆円）は、輸送用機械器具に次ぐ国内第2位の規模を誇り、技術立国日本の原動力となっています。

化学分野の研究者・技術者を志す学生にとって、実際の工場や研究所を五感で体験し、第一線で活躍する社員の方々と交流することは、自身のキャリアパスを具体化する上で極めて重要な機会となります。本現場見学会に参加した学生からは、「本格的な設備の規模に圧倒され、この会社で将来研究や開発の仕事をしてみたいという気持ちがより一層強くなりました」、「社員の方々と座談会で、業務内容とやりがいについて詳しく知ることができた点が印象に残りました」といった満足度の高いコメントを多数いただいています。

### 今年のラインナップ

今年度は次の6ヵ所で企業現場見学会を行う予定です。それぞれの概要を本稿でお知らせします。詳細は下記ウェブページをご確認下さい。<https://www.chemistry.or.jp/event/sangakuEvent/>

#### 〈株式会社クラレ つくば研究センター〉

日程：9月3日(木)13:00～17:00

会場：つくば研究センター（茨城県つくば市御幸が丘41）

当社は1926年にレーヨンの企業化を目的として設立され、以来、繊維事業に加え、人工皮革・ケミカル・プラスチック・メディカル・面ファスナー・光エレクトロニクス事業をはじめ、様々な化学事業の企業化をはかってきました。その歴史は「革新的な技術によって価値ある製品をつくり出し、社会に貢献する」ことを基本としております。企業ステートメントの使命「世のため人のため、他人（ひと）のやれないことをやる」の下、つくば研究センターでは成長市場での新事業創出を目指し、新規高分子材料および新規成形加工製品に関する研究開発を行っています。また、培った高分子技術を活用し、再生医療や細胞農業などライフサイエンス関連分野への事業創出に向けた研究開発を推進しています。今回は、クラレグループの保有技術の紹介やつくば研究センターの研究所紹介、ラボ見学を行います。また、現役研究者との座談会も企画していますので、この機会にぜひご参加下さい。



#### 〈株式会社島津製作所〉

日程：9月8日(火)13:00～17:30

会場：Shimadzu Tokyo Innovation Plaza  
（神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25-40）

ライフサイエンス・環境分野の新産業を創出する殿町国際戦略拠点キングスカイフロント。この地で、島津製作所の新しい挑戦が始まります。目指したのは「新たな知の創造や交流」が生まれる空間。羽田空港から近い好立地を活かし、国内外のお客様とともに、先端分析手法の開発や共同研究を推進していきます。訪れた人の「知」がめぐりあい、交流が生まれ、新たな価値創造につながるきっかけを、ここ Shimadzu Tokyo Innovation Plaza から世界に発信していきます。島津製作所の最新研究開発拠点についてよく知る機会としてご活用下さい。



#### 〈花王株式会社〉

日程：10月2日(金)14:00～17:00

会場：和歌山工場内・花王エコラボ  
ミュージアム（和歌山県和歌山市湊1334）

1887年の創業以来、花王は「よきモノづくり」を愚直なまでに追求してきました。地球環境や社会に配慮した取り組みを進め、花王はこれからも暮らしに変化

を提供し続ける企業でありたいと考えています。

今回は、和歌山工場内に開設した『花王エコラボミュージアム』において見学会を行います。

なお、1942年に設立した和歌山工場はグループ最大の研究・生産拠点で、シャンプー、リンス、衣料用洗剤といった家庭用製品から多種多様な工業用製品まで生産しています。

エコテクノロジーリサーチセンター1階にある花王エコラボミュージアムを見学するとともに、研究開発活動についての講演を聴講し、創業より続く「絶えざる革新」の精神について、理解を深めていただけたと思います。



#### 〈株式会社クラレ 暮らし研究センター〉

日程：10月30日(金)13:00~16:45

会場：暮らし研究センター（岡山県倉敷市酒津 2045-1）

クラレは「世のため人のため、他人のやれないことをやる」という使命の下、社会的責任と独自技術の追求に邁進してきました。暮らし研究センターは1968年設立の歴史を感じさせる趣ある建物ですが、現在でも、有機・高分子・無機合成、触媒、炭素材技術や分析技術などを



基盤とし、先端的・独創的な製品の研究開発を行っています。当日は、施設見学や研究者との座談会も企画しておりますので、この機会にぜひご参加下さい。

#### 〈株式会社日本触媒〉

日程：11月13日(金)13:30~16:50

会場：吹田地区研究所（大阪府吹田市西御旅町 5-8）

日本触媒は1941年の設立以来、独自の技術によって、酸化エチレンやアクリル酸、高吸水性樹脂などの様々な製品を送り出してきました。

企業理念「TechnoAmenity～私たちはテクノロジーをもって人と社会に豊かさや快適さを提供します」の下、吹田地区研究所では、新たな技術の獲得や新規事業創出、既存事業の拡大に向けた様々な新規製品の開発を行っています。

研究所見学や研究者との座談会も企画していますので、この機会にぜひご参加下さい。



#### 〈綜研化学株式会社〉

日程：調整中

会場：狭山事業所（埼玉県狭山市広瀬東1丁目13番1号）

綜研化学は、液晶ディスプレイ・家電・自動車・建材等、幅広い分野・用途で使用されるケミカル製品を研究開発・製造・販売するBtoB上場メーカーです。主力の溶剤型アクリル粘着剤は業界シェアトップクラスを誇ります。近年は、環境・社会課題解決を志向した新規事業創出にも注力し、新たな価値創造に取り組んでいます。専攻・学位・国籍不問で大歓迎です。当日は、国内の研究開発拠点である狭山事業所で、社員一同、皆様のご来社をお待ちしています。



#### おわりに

普段見ることのない工場・研究所を見学する絶好の機会となりますので、学生会員の方はふるってご参加下さい。またウェブサイトなどでの見学会の紹介はまだ可能ですので、見学会開催をご希望の会員企業様はご連絡下さい。

E-mail: [sangaku@chemistry.or.jp](mailto:sangaku@chemistry.or.jp)

〔産学交流委員会人材交流小委員会  
委員長 高村岳樹（神奈川工科大学）〕

© 2026 The Chemical Society of Japan